2019.08.30(改定版)

地域包括ケア病棟の
包括算定リハビリテーションについて

＜http://chiiki-hp.jp＞

一般社団法人
地域包括ケア病棟協会
Japanese Association of Hospitals for Community-based Care

地域包括ケア病棟の包括算定リハビリテーション

１、疾患別・がん患者リハビリテーション（以下リハ）

２、補完代替リハ（CARB：Complementary and Alternative Rehabilitation）

1）POC（Point Of Care）リハ

①OT-POCリハ：個別の生活回復リハ

②PT-POCリハ：個別の廃用・褥瘡予防と機能回復リハ

2）集団リハ

3）院内デイケア・デイサービス

4）自主トレーニング指導

5）運動療法指導

※出来高算定の摂食機能療法は除く

３、補完代替リハ（CARB）の注意点

・主治医が包括的指示として処方

・リハ療法士が実施

・リハ記録（分単位）の記載が必要

・疾患別リハと同時実施は不可

・リハ療法士の勤務時間として計算

・1日平均2単位以上の疾患別・がん患者リハには含まれない。

地域包括ケア病棟の包括算定リハビリテーション

■補完代替リハビリテーション：CARB（Complementary and Alternative Rehabilitation）

地域包括ケア病棟では、スケジュールと提供量（20分1単位）を管理された疾患別・がん患者リハ以外に、リハ包括算定を活かした時間・単位・場所に縛られないリハを提供できる。

POC（Point of Care）リハ（下記参照）や、集団リハ、院内デイケア・デイサービス、自主トレーニング指導、運動療法指導（疾患別・がん患者リハでは算定対象外だが糖尿病等の疾患特性を踏まえた指導）等、疾患別・がん患者リハを補完代替するリハを“補完代替リハ（CARB）”と総称している。

補完代替リハ（CARB）は、主治医の包括的指示と処方の下にリハ療法士が実施する。分単位のリハビリ記録の記載が必要で、疾患別・がん患者リハと同時に実施できず、１日平均２単位以上の要件にも含まれない。

■POC（Point of Care）リハビリテーション

補完代替リハ（CARB）のうち、療養中の患者の傍ら（Point of Care）で、個別に短時間（20分未満/回）、オンデマンドでリアルタイムに直接介入するリハをPOCリハと称している。

OTは生活回復リハ、PTは廃用・褥瘡予防と機能回復リハを主に担当し、患者の「しているADL」への介入を容易にする。